

指定管理者制度導入施設の管理運営実績について(令和2年度)

調査表

施設名	宮崎県福祉総合センター及び県立母子・父子福祉センター
指定管理者	(株)文化コーポレーション
指定期間	平成30年4月1日から令和3年3月31日(3年間)
県所管部課	福祉保健部 福祉保健課

1 施設利用状況

指標	R2	R1	H30	増減理由等
会場利用状況(人)	33,736	80,120	82,950	新型コロナウイルス感染症の影響により、屋内の会場利用については激減している。 また同様に、屋外の交通指導についても減少している。
会場利用状況(回)	2,874	3,699	3,984	
交通遊園利用状況(人)	8,660	11,580	11,201	
交通指導状況(団体)	20	23	31	
交通指導状況(人)	945	1,262	2,013	
コメント				

2 施設収支状況

(単位:千円)

収入	R2	R1	H30	支出	R2	R1	H30
指定管理料	53,666	53,356	52,090	人件費	10,059	10,027	9,343
雑収入	46	71	89	光熱水費	10,776	12,336	12,690
				委託費	20,135	19,626	19,760
				雑費	6,285	5,433	4,802
				本社管理費	6,457	6,005	5,584
合計(①)	53,712	53,427	52,179	合計(②)	53,712	53,427	52,179
収支差額(①-②)	0	0	0				
コメント	平成27年度委託料から、施設の修繕費を294万円計上し、指定管理者が修繕を実施している。なお、支出については経費節減に努める一方で、施設運営については特に支障なく実施されている。						

3 管理運営状況

※下線部分は、令和2年度に新たに取り組んだ内容

事項	実施内容	
維持管理業務	清掃	日常清掃、ガラス清掃(年2回)、床ワックス・カーペット清掃(年1回)、建物外周辺等清掃(週3回)
	保守・点検	冷暖房設備、エレベーター、自家発電設備、電気通信設備、汚水ポンプ、自動扉、消防設備
	警備	夜間常駐警備、機械常駐警備
	修繕	本館空調室外機部品取替、本館非常灯バッテリー取替、人材研修館発電機負荷試験等
	備品等管理	備品台帳点検、備品管理
	安全対策	事故・緊急事態対応マニュアルによる教育、施設内日常巡回、施設遊具安全点検、自衛消防訓練
	その他	草刈、花壇整備
企画運営業務	サービス提供体制整備	各会議室の先行予約実施、HPIによる予約状況等の随時更新、利用者満足度調査に実施
	イベント等ソフト面充実	自主企画事業(ヨガ・アロマ・骨盤教室・フリーマーケット)等の実施、児童交通遊園での交通安全教室の実施
	施設設備等ハード面充実	本館3階空調設備(室外機)更新、人材研修館4階給湯室温水器更新、人材研修館非常誘導灯蓄電池交換、本館非常灯バッテリー交換
	その他	入居団体事務局長会議の実施
管理運営体制	屋礼による業務連絡等情報の共有化	
コメント	協定書に基づき、適正な管理が図られている。	

4 利用者満足度状況(利用者満足度調査、苦情・要望対応)

調査等方法	施設利用者・団体に対するアンケート、利用者の声ボックスの設置	
調査結果、主な苦情・要望内容	その対応結果等	
和式トイレを洋式トイレに替えてほしい。	令和3年度予算で改修予定。	
コロナ渦の中、WEB会議に必要なWi-Fiを設置してほしい。	設置に向けて設置方法等を検討。	

5 総合評価

評価コメント	庁舎の清掃・保守点検等の維持管理業務や会議室の予約運営・自主事業の企画運営業務は確実に実行されており、利用者満足度調査における結果も良好であり、必要な管理運営体制のもと、協定書に基づき、概ね適正に管理運営が行われている。
今後の課題と対応	福祉目的の施設であることから、徹底した安全管理対策を行うとともに、自主企画事業の充実を図る。また、コロナ渦の状況にあるが利用促進に向けてのPRを行い、利用者の増加を図る必要がある。